

歳出 (一般会計)

歳出予算は、人口減少社会の中、村の人口減対策を最重要課題とし「移住・定住促進と交流人口の増」「子育て・教育環境の更なる充実」「防災・減災対策の強化」「生活コスト軽減の継続」を柱とする、子育て支援センターの建設、保育所冷暖房設備設置、役場庁舎非常電源設置、うまいもの館・そばの城増改築工事、小学校校舎長寿命化改造工事(繰越)、地方創生定住促進事業など、新たな事業を加え『元気の出るむらづくり』を進めます。

基本方針に基づく主なむらづくり事業

■機能的で快適な活力あるむらづくり 171,557千円

○地域おこし協力隊関係費	8,507千円
○村営住宅等住宅取得費用	4,000千円
○地方創生定住促進事業	26,107千円
○定住促進住宅増改築等補助事業(新築(上限100万円)、中古(上限50万円)、増改築(上限50万円))	
○定住促進住宅用地取得等補助金(造成費を含む取得費の50%(上限50%)・移住お試し住宅改修)	
○定住支援金(20万円)・新卒者就職支援金(10万円)・空家住宅改修補助金(20%補助(上限50万円))	
○銀座ナガノ定住フェア等の開催(3回予定/年)・中京方面への移住広告費	
○定住者への住宅用地取得サポート、就職、起業、創業支援フリーストップ窓口の設置	
○基幹業務システムの共同利用(運用負担金)・戸籍管理システムの共同利用(飯伊14市町村)	28,187千円
ケーブルテレビ、ホームページ等の情報通信基盤運営事業	26,195千円
道路改良舗装事業、維持修繕費	51,410千円
協働による生活環境基盤整備事業(資材支給、重機リース補助等)	9,478千円
道路環境整備事業(伐採委託・謝金、花いっぱい運動)	4,148千円
空き店舗等活用補助金	1,000千円
南部公共交通対策事業(南部公共/入運営負担金)	5,525千円
住宅リフォーム等補助事業(25%上限20万円)	7,000千円

■安心安全で魅力溢れるむらづくり(繰越し予算含む) 233,618千円

○小学校校舎長寿命化改造事業[28年度繰越予算]	177,929千円
○小中学校教育環境整備	11,790千円
○消防団小型ポンプ積載車の更新	7,000千円
○消火栓ホース更新・格納庫更新、消火栓新設、防火水槽改修、消火器詰め替え補助	5,507千円
○橋梁定期点検事業(42橋)	17,735千円
有害鳥獣駆除対策事業	7,112千円
住宅耐震診断、住宅耐震改修補助	5,700千円
通学路安全対策事業(ブロック耐震診断・改修補助)	845千円

■みんなが集い新たな発想で個性が映えるむらづくり 668,087千円

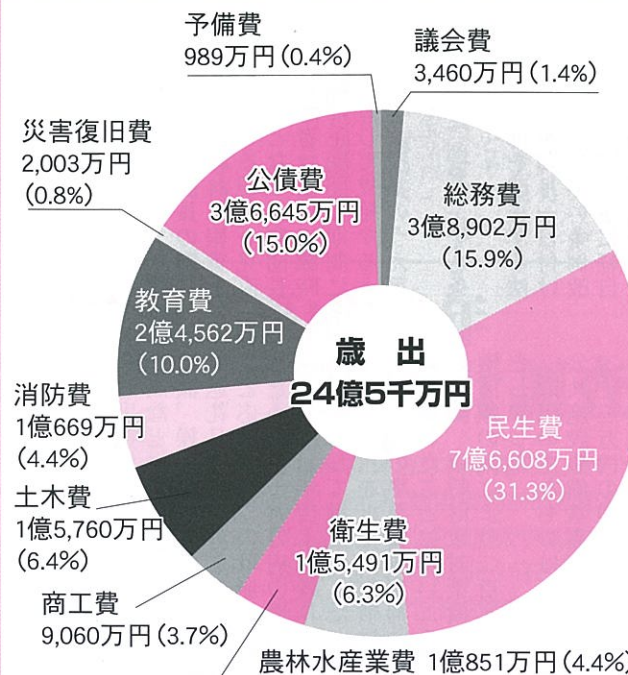
GHV(グッド・ヘルス・ビレッジ)事業	302,052千円
在宅高齢者支援、各種健康診断、運動指導、介護予防事業など(以下掲載事業以外分)	
ヒブワクチン・小児肺炎球菌ワクチン・インフルエンザなど予防接種事業	9,357千円
[子育て支援・少子化対策事業]	328,633千円
・母子保健支援事業(不妊治療費助成事業、妊婦健診、母乳育児相談など)	4,888千円
○出産祝い金(H29より第2子5万円を8万円、H29より第3子以降30万円を50万円)	3,720千円
・多子世帯育児支援事業(3歳未満第3子以降へ5,000円/月の商品券)	1,980千円
○小中学校入学祝支給制度を3月支給へ(小学校3万円、中学校6万円の商品券支給)	4,050千円
○放課後児童健全育成事業(学童保育、学童クラブ(高学年も対象、通年実施)運営)	3,275千円
○子育て支援センターの建設、集いの広場運営、コーディネーター経費	80,810千円
・児童手当支給事業	65,940千円
・保育料の引下げ継続(第3子以降の保育料無料化)	2,416千円
・給食費補助金(H26より50%、H28より70%へ拡充)・そば給食等	22,000千円
・高校生までの医療費支援事業(村単独分)	6,630千円
○小学校学習相談・支援推進事業(支援教諭)・学習支援員を補員	11,260千円
・中学校学習支援、不登校生と個別相談支援事業(村単で支援教員2名の配置)	10,564千円
・中学生海外研修補助	6,120千円
・教育ローン保証料補助事業(JA、信金にも対象、また利子についても3%を支援)	900千円
○高校生通学支援補助(通学費用の1/2補助)	4,080千円
○子育て支援基金積立	100,000千円
在宅介護しあわせ推進事業(在宅介護慰労金の支給)	3,960千円
年齢75歳以上の医療費支援事業(5割支援)	16,845千円
年齢70歳以上75歳未満の医療費支援事業(70~72歳6割、72~74歳3割支援)	3,521千円
交通弱者支援事業(福祉バスの運行、福祉タクシー券の支給)	2,997千円
自立生活支援住宅改修補助金(補助率80%、上限8万円)	480千円
人工透析患者通院補助	242千円

■環境に配慮し自然と調和したむらづくり 80,654千円

LED防犯灯設置補助	1,000千円
生活排水適正処理施設(合併浄化槽)設置事業	7,361千円
合併浄化槽保守点検料補助事業(3/4補助)	13,400千円
○合併浄化槽清掃(汚泥引抜)料補助事業(1/2から55%補助へ)	7,340千円
合併浄化槽法定検査料補助(全額補助)	3,516千円
太陽光発電設備設置補助事業	2,000千円
ゴミ収集処理事業(稲葉新中間処理施設建設負担金・秦早川・池外負担金ほか)	45,437千円
生ごみ処理機補助事業(1/2補助)	600千円

■ふれあいと交流、地域の特色を生かしたむらづくり 62,946千円

地域づくり交付金事業・地域づくり特別交付金事業	3,000千円
中山間地域等直接支払交付金事業	10,063千円
多面的機能支払交付金事業(5~8地区)	1,021千円
特産品育成事業(そば・親田辛味大根など)	6,542千円
○そば体験館増改築事業	9,880千円
○うまいもの館施設改修事業	22,600千円
○農工業活性化対策事業(緊急不況対策保証料補助、緊急雇用奨励補助等)	18,090千円
○消費喚起プレミアム商品券発行事業(7/17率10%から20%へ)	8,000千円
○観光振興補助事業(LED防犯灯設置、かん水設置(1/4~1/5上限5万円)導入補助制度の新設)	6,350千円



平成29年度当初予算 一般会計 24億5千万円

(前年度比3億4千万円増)

『金田新体制のもと、農商工業の活性化、子育て・教育環境の整備をさらに拡充し、元気の出るむらづくり』をめざして

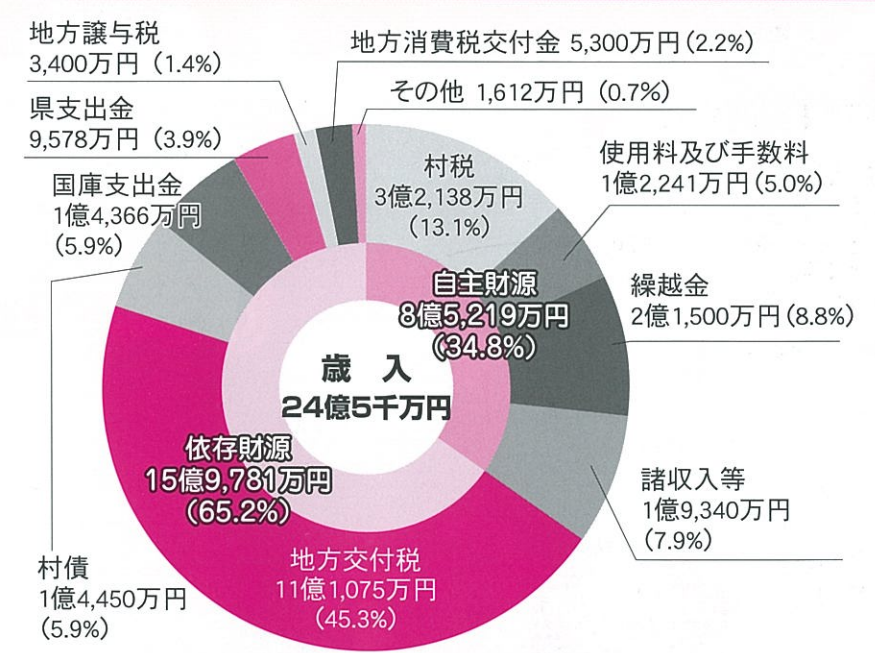
特別会計 (4会計) 9億7,900万円

国民健康保険	3億7,300万円	後期高齢者医療	4,500万円
介護保険	4億5,900万円	村営水道	1億200万円

歳入 (一般会計)

歳入全体に対する自主財源は、固定資産税・軽自動車税、ふるさと納税の増加と地方債の繰上償還の財源として1億5,000万円の繰越等を見込み41.7%増加の8億5,219万円となりました。

依存財源は、子育て支援センター建設事業に係る子ども・子育て支援整備交付金、そばの館・うまいもの館の改修事業にかかわる辺地事業債の借入額が5.9%増加し15億9,781万円となりました。



村民1人当たり 636,696円/年 (人口 3,848人 平成29年3月1日現在)

議会費 8,993円 (1.4%) 議会運営に	総務費 101,097円 (15.9%) 職員給与など行政運営と積立金	民生費 199,086円 (31.3%) 福祉や将来の暮らしのために	衛生費 40,256円 (6.3%) ゴミ処理や健康のために	農林水産業費 28,199円 (4.4%) 農林業の振興と活性化に
商工費 23,545円 (3.7%) 観光・商工業の振興と活性化に	土木費 40,957円 (6.4%) 道路整備など住みよい村のために	消防費 27,726円 (4.4%) 防災活動や災害予防に	教育費 63,830円 (10.0%) 教育のために	災害復旧費 5,205円 (0.8%) 公共施設・農地・農家施設の復旧費に
公債費 95,230円 (15.0%) 借入金の返済に(繰上分も含みます)				